

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 看護相談室と外来の看護師が情報共有した患者に関する観察研究

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 小野五月（看護部・看護師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2019年8月1日（実施承認後）から2021年3月31日

目的・方法：「地域支援病院の外来で外来と看護相談室の看護師が在宅療養の調整をした患者の状況及びケアの現状」と「外来と看護相談室の看護師が実践した看護から、地域で療養する患者と家族の医療・看護・介護ニーズに応じた外来の看護提供体制の課題」を明らかにすることです。本研究は診療録から得た情報を用いた観察研究です。

■ 対象となる患者さん

2016年5月から2019年3月31日の間に当院の外来（内科、血液内科、呼吸器内科、呼吸器外科、泌尿器科、消化器内科、消化器外科、外科、化学療法科、救急科の10診療科）で外来看護師と看護相談室看護師が介入した患者さん。

- 1) 当院の外来で外来看護師と看護相談室看護師が在宅療養に向けて調整をした方
- 2) 在宅療養開始に向けて外来と看護相談室の看護師との間で情報共有した方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、居住区（市内、市外、県外）、入院履歴、病名等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

小野五月・看護部（看護相談室）

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971